

**平成24年度 豊能医療圏  
がん医療ネットワーク協議会 活動報告**

# 豊能医療圏の特徴

1. **地域がん診療連携病院が、2つあり、特徴が違う(大阪大学、市立豊中病院)。**
  2. **多くの(6つ)個性の違う大阪府がん診療拠点病院がある。  
(刀根山病院、箕面市立病院、市立池田病院、市立吹田市民病院、済生会千里病院、済生会吹田病院)**
- **各病院の特徴を検討し、病院の代表者、実務者を交えて、顔の見える関係でスタートする。**

# 経過

**2012/9** 各拠点病院に**アンケート調査**(がんパス、がん検診、がん情報、緩和ケアなど)

**2012/10/9** がん医療ネットワーク協議会 **準備会** 48名参加(各病院代表者)

協議会の意義や目的の共有。各病院の現状報告。

**実務者部会の設置を提案。**

**がん研究部会(大阪大学、刀根山Hpに担当)**

**がん登録部会、緩和ケア部会、がん予防検診部会、がん情報、がん地域連携部会**

**2012/12/11** がん医療ネットワーク協議会 90名参加(医師会代表、保健所、市町村がん健診課)

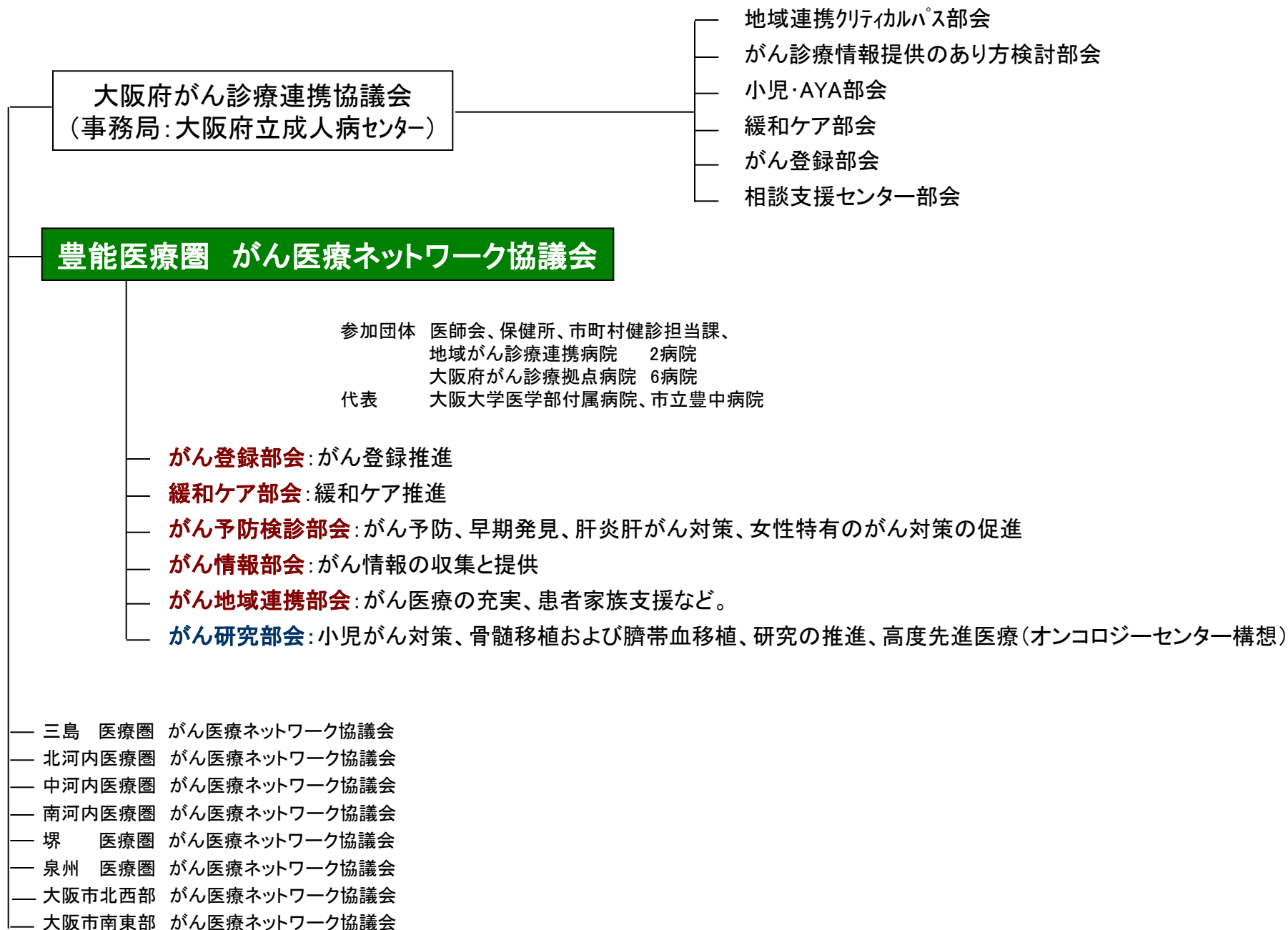
前半:これまでの経緯の報告。実務者部会メンバーへの役割の周知。

後半:各部会で代表、副代表の決定、メイリングリストの作成。自由に討論。

**2012/2-3** 各部会で、現状の把握、今後の目標と施策を決定。

部会の特徴:代表1名、副代表1-4名  
実務者の集団  
参加団体の補充

# 豊能医療圏 がん医療ネットワーク協議会 関係図



# 各部会報告(現状、目標、施策)

**緩和ケア部会：代表 大阪大学 恒藤 暁、ほか17名**

## 1. 緩和ケア研修会の拡充

豊能医療圏の医療従事者(特に若い医師)に緩和ケア研修会への参加者が増加するように情報提供および積極的な働きかけを行う

## 2. 地域連携の推進

豊能医療圏における緩和ケアの地域連携を推進する。

**がん予防検診部会：代表 市立池田病院 橋本俊郎、ほか20名**

## 1. がん検診受診率の向上

各がん拠点病院と各市町が連携のうえホームページをリンクさせることにより広報活動の幅を広げる。

広報活動は、がん情報部会との連絡・連携を密接に図る。

## 2. がん検診結果報告の推進

がん検診結果の報告用紙を統一させることにより、適切かつ迅速な報告の推進に繋げる。

「がん拠点病院」の検診結果を担当する窓口の一本化により依頼された検診結果報告を徹底する。

## **がん情報部会： 代表 市立豊中 小森憲昭、ほか10名**

### **【活動目標】**

- 地域がん診療連携拠点病院について紹介する。**
- 各病院の情報内容の均てん化を図る。**
- 豊能医療圏における医療資源情報についてだれでも等しく入手できるようにすること。**
- 提供する情報については正しい情報を提供する。**
- 情報によって患者さんの誤解や不安を解消し「心のサポート」、「暮らしのサポート」を目指す。**

### **【短期的施策】**

- (1)各病院のホームページトップに「地域がん診療連携拠点病院」であることを明確にする。  
そこをクリックしたらがん情報のあるページへいけるようにする。**
- (2)8病院で統一した情報を作成していく。  
(例)各病院のがん相談窓口の案内、豊能医療圏全体としてのがん医療の特徴など**

### **【中・長期施策】**

- (1)提供する情報の定義を明確にし、統一した質の高い情報を作成する。**
- (2)他の部会と連携し、有益な情報を発信する。**
- (3)大阪府がん情報提供コーナーの情報を、適宜更新する。**

## がん登録部会： 代表 市立豊中 河野留美子、ほか9名

### 【活動目標】

1. 地域がん登録件数(部位)を昨年度より増やす。
2. 登録実務を中心に施設見学を行い各施設の改善策を見出す
3. 判断困難事例を共有し、部会で整合性・統一化を図る。
4. がん登録について各施設での院内掲示、リーフレット設備等広報できる場の整備について検討する。

### 【施策】

1. 定期的にかん登録に対する学習会をおよび施設見学会を開催する。
2. 成人病センター等へ質問し得られた情報はメールで発信し共有する。
3. メールリストを活用し情報を共有する。

## がん地域連携部会： 代表 市立豊中 堂野恵三、ほか24名

### 【活動状況】

#### 部会のタスクと活動状況

がん地域連携部会では、テーマを領域別に整理し、**テーマ毎にチームを編成して問題の解決を行う事した。**  
各チームに幹事施設を設定し、複数の施設からの委員でチームを構成することとした。

〔チーム編成〕:各チームからの現況と課題あり

- ・地域医療従事者研修会チーム・がん患者団体連携チーム
- ・がん検診技術支援チーム・がん患者リハビリ体制整備チーム
- ・セカンドオピニオン体制チーム・がん地域連携パスチーム・患者支援チーム